

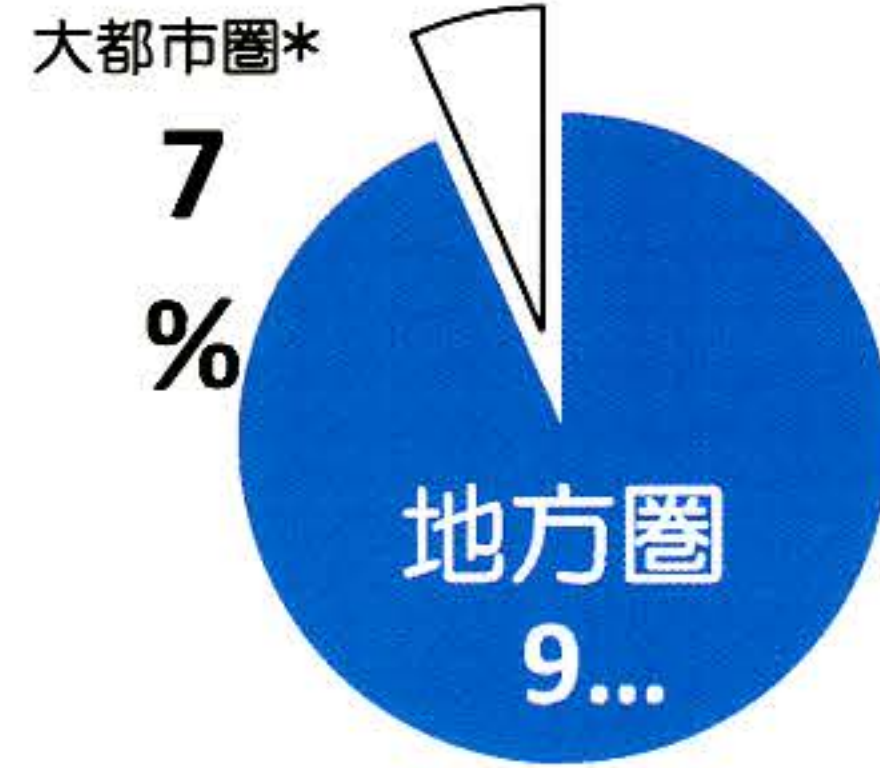
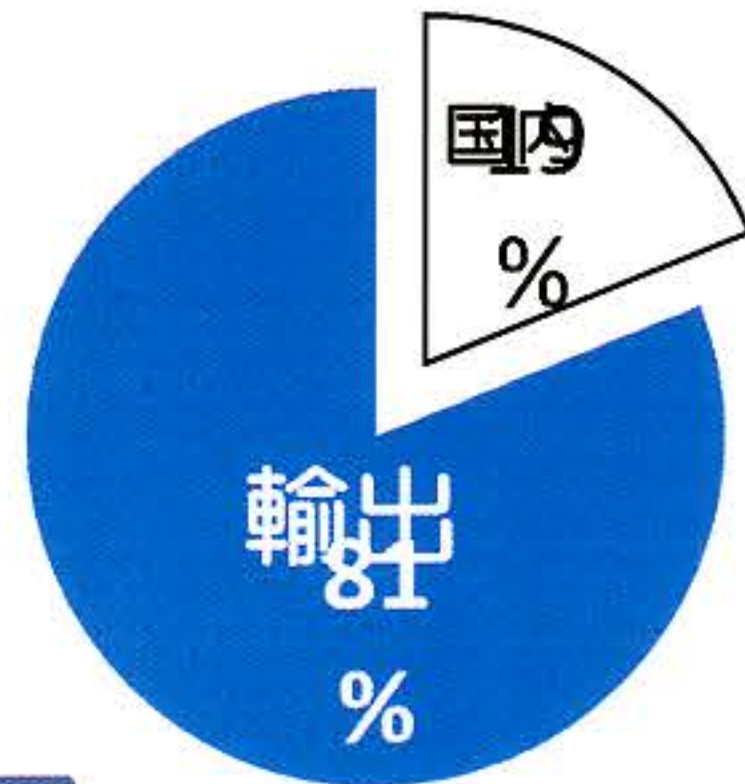
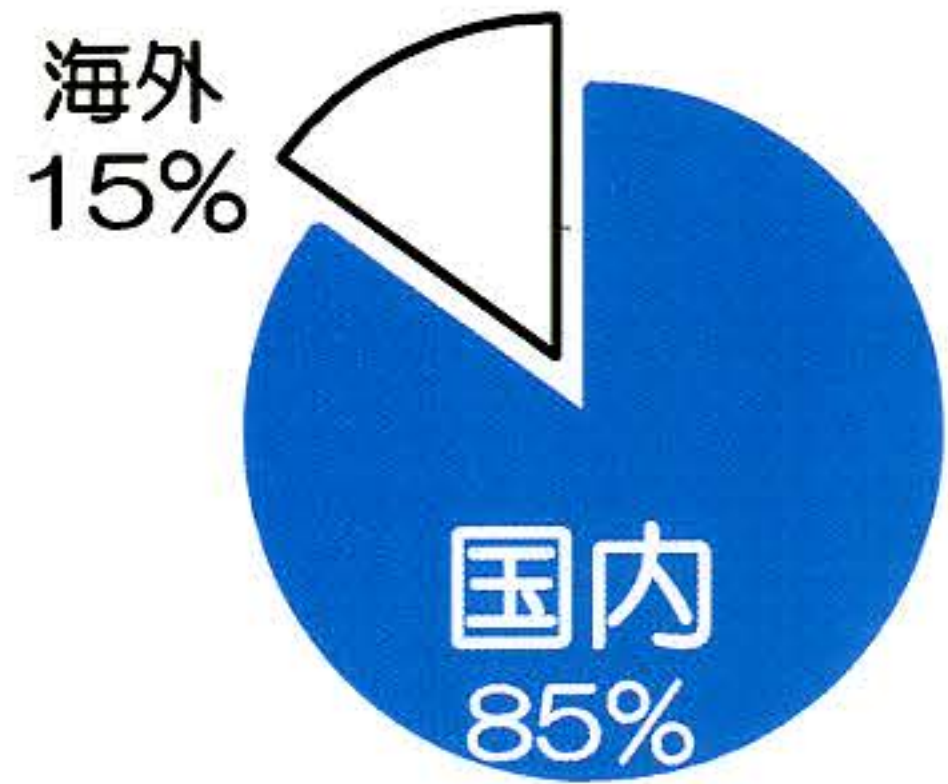
# 造船業における外国人受入れ緊急措置の背景

造船業は、①国内立地型の②輸出産業、③地方経済を支えている

① 国内生産比率

② 輸出比率

③ 地方生産比率



(参考) 自動車国内生産比率



出典：日本自動車工業会

出典：IHS

\*東京、神奈川、千葉、愛知、大阪、兵庫

造船業は、円安の効果を楽しみ、V字回復の局面



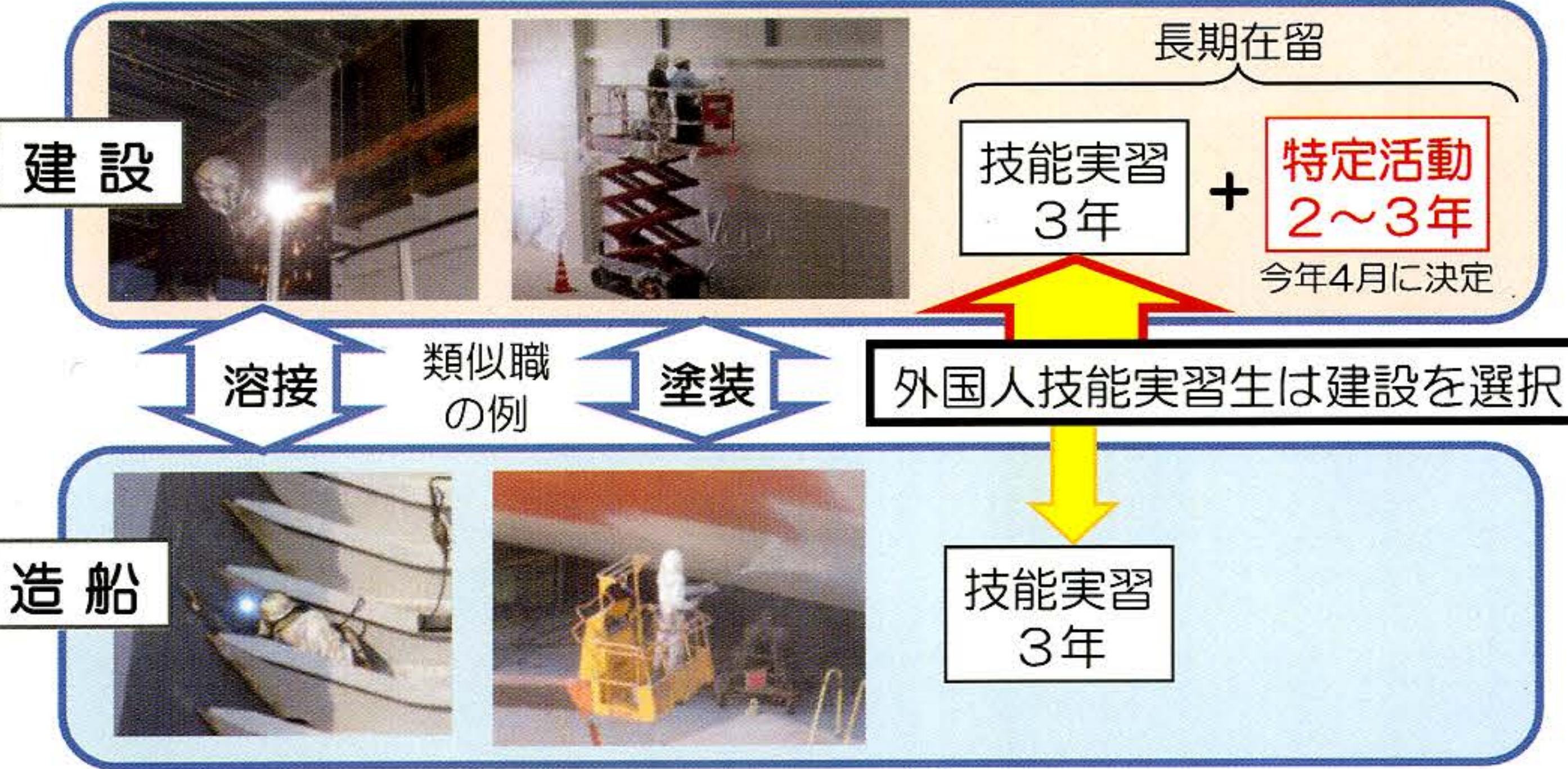
2012→13年の輸出増加率

(金額ベース)

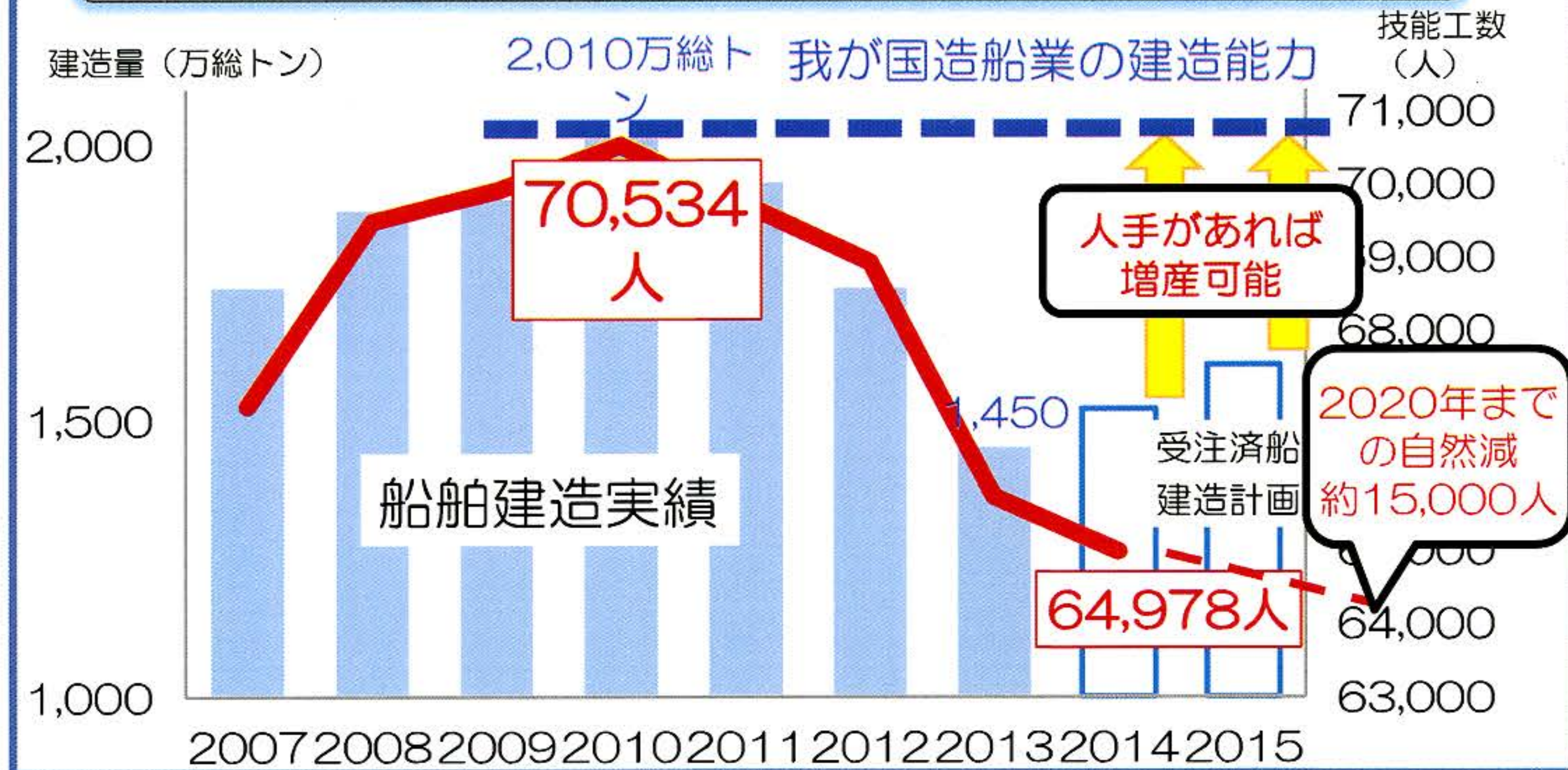
造船	+72.8%
自動車	+12.9%
電気機器	+5.7%

(出典) 造船：日本船舶輸出組合「輸出船契約実績」

造船業と建設業は、技能職種が類似、技能工不足



技能工の不足で、せつかくの成長の機会を失いつつある



・地域立地型の輸出産業の成長機会を逃さず、  
・地方経済の成長を後押しするために、

造船業にも「特定活動」として  
外国人技能実習修了者を受入れ

増産と追加受注により産業の成長が可能  
日本人の雇用も増加